平成 29 年度 えひめICTチャレンジド事業組合 事業報告

平成 29年度 えひめICTチャレンジド事業組合 事業報告 頁1

それぞれの団体が持つ優れた技術やノウハウを生かし、障害者に働く場と生活出来る賃金の支払いを目指します。そのため会員は力を合わせて受注に努めるとともに、以下の活動を行う事により事業を拡大し共同受注窓口の自立を図る。

計画	.1定例会の実施。		結果	e-ICA参加事業所に呼びがけ、4/5、5/10、7/5、8/3、10/25に定例会を開催した。 後期は、愛媛県圏域の共同受注窓口活動についての取り組みも含めe-ICAの再定義が進まず定例会を開催しなかった。				
	1.2参加団体の協調と協働で事業の展開を目指す。			事業展開に先立ち、以下の様他団体との連携を図り情報を収集したが、年度途中での事業展開縮小を受け協働事業は実施しなかった。 ・全Aネット研修会に参加し情報共有を行った。 ・社会就労センター協議会開催の全国共同受注窓口者会議に参加。 ・日本SELPセンターなどと連携し事業を検討。 ・e-ICAの受注拡大を狙い障がいのある方の全国テレ				
	1.3営業活動を活発化して収益事業 700万円を目指	_		ワーク推進ネットワーク(全障テレネット)の立上げに加わった。				
	1.3呂耒沽剿を沽発化して収益事業 700万円を目指す。			事業収益 自平成29年4月 至平成30年3月 16,719,457円				
2)[広報活動		•					
	2.1.1ドメインの確立・パンフレットの更新・WEBサイトの リニュアル			・ドメインについて明確化をすることが出来なかった。・パンフレットは参加事業所の情報訂正並びに新規入退会会員情報を改定し作成した。・ドメイン確立せずリニュアルは中止した。				
計画	2.1.2WEBサイトでのマッチングを検討		結果					
	2.3アビリンピックワークフェア全国大会へのブース展示			11/18、栃木で行われた障害者ワークフェアにブースを出展し、障がいのある方の全国テレワーク推進ネットワークの普及活動を行った。				

平成 29年度 えひめICTチャレンジド事業組合 事業報告 頁2								
3)研修事業								
計画	3.1WEB アクセシビリティー (認定トレーニング) 事業		結果	希望者がおらず未実施。				
4) 7	その他必要な事業	1						
	4.1.1愛媛県の共同受注窓口として「一社)えひめICT チャレンジド事業組合」を愛媛県全体の共同受注窓口 として活動する事の検討。			愛媛県圏域の共同受注窓口活動は、29年度一旦断念となるが、現在、県はじめ営業マンの方々と(県の委託事業)調整中。				
	4.1.2.営業マン配置に伴う県下営業活動			7月より1名、11月より2名体制で実施した。				
画画	4.2県内外の団体とのネットワーク強化			障がいのある方の全国テレワーク推進ネットワークに 参加した。				
	4.3Office 365 の導入検討 (講座実施)			サポートする人材がなく導入を断念。				